

2025 年 6 月 12 日

デジタルグリッド株式会社

電力 DX のデジタルグリッド FIT 非化石証書代理調達サービス「Econohashi(エコのはし)」 仲介取扱量が累計 20 億 kWh 突破

～2021 年 11 月の開始から 3 年半で達成～

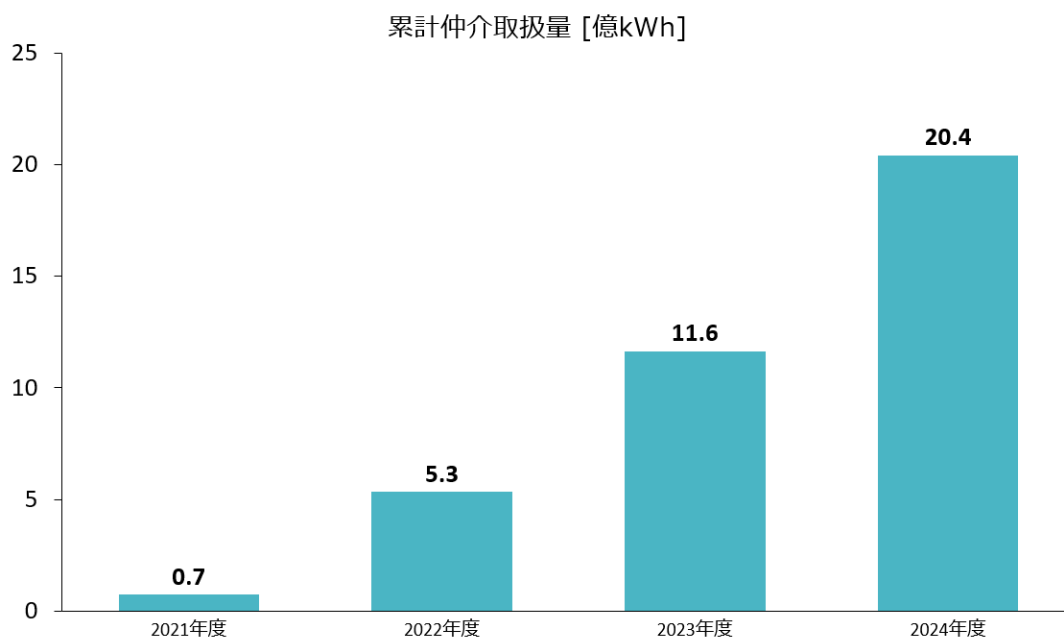
デジタルグリッド株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：豊田祐介、東証グロース市場（350A））は、FIT 非化石証書を代理で購入し、企業の脱炭素経営を推進するサービス「Econohashi(エコのはし)」(<https://www.digitalgrid.com/econohashi/>) を 2021 年 11 月 10 日より運営しております。

「Econohashi」での仲介取扱量が 2025 年 5 月末時点においての累計 20 億 kWh を超えたことを報告いたします。

1. 「Econohashi」仲介取扱量累計 20 億 kWh 突破について

Econohashi
- 非化石証書の代理調達サービス -

「Econohashi」サービス開始から 3 年半で累計仲介取扱量実績が 20 億 kWh を突破しました。



このことは、

経済産業省・資源エネルギー庁の発表による 2030 年の再生可能エネルギー割合 22%~24%

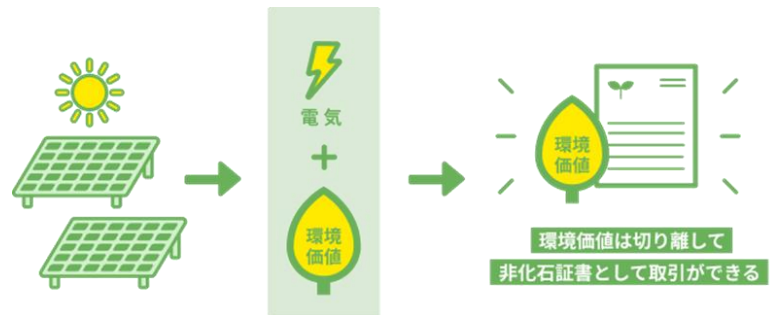
(2019 年度比較) の目標に対して、2030 年を再生可能エネルギー導入のタイミングと位置付けている企業や自治体が多いため、導入の取り組みが加速している

とデジタルグリッドでは捉えております。

今後も「Econohashi」を通じて、企業や自治体の脱炭素経営を推進してまいります。

2. 非化石証書代理調達サービス「Econohashi」とは

「Econohashi」では脱炭素経営の高まりを受けて、非化石証書という形で再生可能エネルギー導入を安価で、すぐに始めることができるサービスです。



JEPX(日本卸電力取引所)で年 4 回行われるオークションで「Econohashi」を通じて入札、購入が可能となります。

3. デジタルグリッドの脱炭素経営支援サービスについて

デジタルグリッドでは、下記のサービスを通じて脱炭素経営・カーボンニュートラルに取り組む企業の経営支援に取り組んでいます。

①FIT 非化石証書代理購入サービス「Econohashi」

・電力需要家の代わりに、再エネ価値取引市場において FIT 非化石証書を調達するサービスです

②コーポレート PPA 導入支援

・自己託送や FIP 活用のフィジカル PPA のほか、電気契約はそのまま追加性のある環境価値を長期安定的に確保するバーチャル PPA も提供しています

4. 会社概要

会社名：デジタルグリッド株式会社 (<http://www.digitalgrid.com/>)

代表者：代表取締役社長 CEO 豊田祐介

設立：2017 年 10 月

資本金：1,139 百万円

従業員数：76 名（2025 年 4 月末現在）

所在地：〒107-0052 東京都港区赤坂 1-7-1 赤坂榎坂ビル 3 階

事業内容：電力および環境価値取引プラットフォーム「DGP」の運営、分散型電源のアグリゲーションサービスおよび脱炭素関連学習コンテンツの提供